

## 順路3 玄関・外出時に起こりやすい事故

こんなことはありませんか？

- ドアのちょうつがいに指を挟んだ
- 玄関マットで滑って転んだ
- 玄関のたたきに転落した
- 自転車に子どもがひとりで乗ろうとして転倒した
- 自転車に乗っていて転倒した際に頭をぶつけた
- ベビーカーを開こうとしたとき、子どもの指を挟みそうになった
- スリングや抱っこひもから赤ちゃんが落下しそうになった



対策

- 1、ドアを開け閉めするときは。子どもの手を挟まないように注意する
- 2、ちょうつがいに指はさみガードをつける
- 3、玄関マットに滑り止めをつける
- 4、段差のある玄関に赤ちゃんが自由に行けないようにする
- 5、自転車に子どもひとりで乗らせない、乗せておかない
- 6、ベビーカーの開閉は子どもから離れた場所で行う
- 7、子乗せ自転車は安全基準マークのついたものを使用する
- 8、3人乗りには「幼児2人同乗基準適合車」マークのついた自転車を使用する
- 9、スリングや抱っこひもを使用するときは、赤ちゃんの体の向きに配慮し、気道をふさがないように留意する。また、正しく調節し、固定箇所を確実に締めるなど、赤ちゃんの落下を防止する

